



しがの(農) × (福) ネットワーク キックオフフォーラム



農業と福祉の連携による共生社会を目指して

滋賀県では、農業・農村に活気があり、障害のある人もない人も、ともに働きながらいきいきと地域で暮らし、活動できる共生社会を目指して、農福連携の取組を推進する「しがの農×福ネットワーク」の立ち上げにあたり、キックオフフォーラムを開催します。

2019年 8月8日(木) 13:30～15:30

会場：滋賀県庁新館7階大会議室（大津市京町四丁目1-1）

参加費：無料 [定員200名]

申込締切：8月2日(金)

プログラム

1. ネットワーク趣旨説明

2. 基調講演

「農業をつうじて

誰もがいきいきと暮らす共生社会をめざして」

東京大学 名誉教授

一般社団法人高齢社会共創センター センター長

秋山 弘子 氏



【プロフィール】

イリノイ大学でPh.D(心理学)取得、米国の国立老化研究機構(National Institute on Aging)フェロー、ミシガン大学社会科学総合研究所研究教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授(社会心理学)、東京大学ジェロントロジー寄附研究部門教授、東京大学高齢社会総合研究機構特任教授、日本学術会議副会長などを経て、2019年4月から現職。専門はジェロントロジー(老年学)。高齢者の心身の健康や経済、加齢に伴う人間関係の変化を30年にわたる全国高齢者調査で追跡研究。近年は超高齢社会のニーズに対応するまちづくりや産官学民協働のリビングラボも取り組む。超高齢社会におけるよりよい生のあり方を追求。CSA(地域支援型農業)による都市農業のモデルづくりにも挑戦中。

3. 取組事例の紹介

・NPO法人つどい 理事長 川村 美津子 氏(長浜市)

・栗東いちじく生産組合 中井 栄緒 氏(栗東市)

4. 県関連事業の紹介

5. 参加者交流・情報交換会(自由解散)

「しがの農×福ネットワーク」では、これまでの農業と障害福祉分野での連携に加え、

医療現場、高齢者、子ども、地域活動など様々な分野での農業をつうじた連携の取組を目指しています。

幅広い分野の皆様のご参加をお待ちしています！

「しがの農×福ネットワーク」キックオフフォーラム

参加申込み <申込締切 8/2(金)>

(1) FAXまたはEメールで申込みされる場合

以下または送信先メール本文に必要な事項を御記入いただき、送信願います。

FAX : 077-528-4880 E-mail : ga00@pref.shiga.lg.jp

所属または在住市町名	参加者氏名	連絡先 (電話番号)	参加にあたって配慮が 必要な内容があれば 御記入ください

(2) 「しがネット受付サービス」で申込みされる場合

滋賀県ホームページ内「しがネット受付サービス」

(<https://s-kantan.com/pref-shiga-u/>) の手続き一覧から、
検索メニューに「しがの農福ネットワークキックオフフォーラム」と入力し、検索してください。

または、右記の2次元コードを読み取ってください。



※参加にあたって、車いすなどの配慮が必要な方は、申込書に記入してください

※御記入いただいた個人情報は、本セミナー以外の目的で使用することはありません。
また、お申込みをもって参加受付完了とさせていただきます。

会場へのアクセス

- 公共交通機関を御利用ください。
- 交通機関
・JR 大津駅から東へ徒歩5分
- 住所 滋賀県大津市京町4丁目1-1



主催・お問合せ先

滋賀県 農政水産部 農政課 企画・財産係

住所：〒520-8577 (郵便番号のみで住所の記載は不要)

TEL : 077-528-3812

FAX : 077-528-4880

E-mail : ga00@pref.shiga.lg.jp